

工 会
施 工
木 工
土 技
土 理
管 理
県 管

新会長に塩原氏就任

21年度
定時総会
30周年事業など審議



大川会長

群馬県土木施工管理技
士会（大川博之会長）は
2日、2021年度定時
総会を群馬建設会館で開
催した。新たに、塩原建
設（前橋市）の塩原聡氏
が会長に就任。このほか、
創立30周年記念講演の実
施などを盛り込んだ21年
度事業計画などについて
も審議、全議案が可決と
なった。



松田次長



塩原新会長

大川会長は「創立30周
年の節目の年となる。生
産性の向上、人材確保・
育成、働き方改革と向き
合い、会員の技術力と社
会的地位向上に向けた活
動を展開したい」と話し



創立30周年を迎える

来賓には、県土木整備
部の清水昭芳部長の代理
として県建設企画課の松
田隆行次長が出席し「県

は防災・減災を中心とし
た新県土整備プランを策
定した。自然災害などの
危機に対応するためにも
皆さまの役割は重要」と
あいさつを代読した。

新会長に就任した塩原
氏は「ICT技術の活用
や週休2日制などさまざ
まな環境の変化がある
が、こうした状況を踏ま
えて会としての
活動に取り組ん
でいく」と意気
込んだ。
塩原会長のほ
か、議事により
新たな役員とし
て副会長に清水
法氏、理事に梅
垣衛氏、監事に
片野敏行氏が就
任した。